

信州大学医学部附属病院 麻酔科蘇生科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

「人工心肺前後におけるトロンボエラストグラフィと一般凝固検査の関連ならびに出血予測能の評価：大血管手術患者を対象とした後ろ向き研究」

に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

研究課題名	人工心肺前後におけるトロンボエラストグラフィと一般凝固検査の関連ならびに出血予測能の評価：大血管手術患者を対象とした後ろ向き研究
所属(診療科等)	麻酔科蘇生科
研究責任者(職名)	笠原智貴(助教)
研究実施期間	医学部長による許可日～2030年3月31日
研究の意義、目的	人工心肺使用前後の凝固検査の機能を明らかにすることを目的とした研究で、輸血戦略に貢献すると考えられます。
対象となる方	2022年4月1日から2026年5月31日の期間に当院で人工心肺を用いた大血管の手術を受けられた20歳以上の方
利用する診療記録	研究対象者の性別、年齢、身長、体重、合併症、既往歴、現病歴、使用薬剤、手術時間、麻酔時間、人工心肺時間、出血量、輸血量、検体検査、TEGパラメータ
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、血液凝固検査と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名)： 笠原智貴(麻酔科蘇生科：助教) 電話：0263-37-2670

【既存の診療記録、検査結果】を研究、調査、集計しますので、【新たな診察や検査、検体の採取】の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術

雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報を利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

本研究では死亡された患者さんの診療情報も研究対象となる場合があります。死亡された患者さんについては、ご遺族から研究参加拒否のお申し出があった場合には研究対象から除外します。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、参加取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。